

堀江化工株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2024年12月25日

堀江化工株式会社
代表取締役 堀江 聡

◆経営理念

地域の人材と資源を大切に、地域社会の発展に貢献します。

◆目指す姿

- ・地域の人材を積極的に採用し、地域で活躍できる人材を育成します。
- ・地域の資源を有効活用し、環境にやさしい経営を行います。
- ・磨き上げた技術力で収益性を高め、地域社会の発展に貢献します。

SDGsの達成に向けた取り組み

クリーンエネルギー・省エネ

CO₂を排出しない再生可能エネルギーによるCO₂フリー電力を使用し、環境に配慮した事業活動を行っています。

<具体的な取り組み>

地域のCO₂フリー電力の利用によるエネルギーの地産地消／工程改善等ロス削減による省エネ推進／LED化の推進

— 関連ゴール —



ワークライフバランス

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事の両立、プライベートが充実しやすい環境を目指します。

<具体的な取り組み>

各種休暇を取得しやすい風土づくり／産前・産後休業・育児休業制度の整備／介護休暇・介護復職支援制度の整備

— 関連ゴール —



多様な人材活用

性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材活用ができる環境の整備に努めます。

<具体的な取り組み>

シニア人材、障がい者、Uターン者など、働きたいと考えている人材の積極的な雇用を推進／社内の規程・方針の見直し／社内教育を通じた周知

— 関連ゴール —



地元人材の活用

雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

<具体的な取り組み>

再雇用制度／地元求職者の採用／Uターン人材採用

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

